

産業・企業研究 I

科目ナンバリング MAN-316

選択 2単位

磯山 優

1. 授業の概要(ねらい)

企業の最前線で活躍する若手経営者をゲスト講師として招き、最新の企業経営の具体的かつ実践的な内容を踏まえ、以下の三点を学ぶことができる。

① ベンチャー企業の起業・育成

ベンチャー企業を自ら起業したり育成した経験を持つ現役経営者が講義することにより、企業経営についてだけではなく、起業や資金調達の方法など、ベンチャー企業に関する具体的で実践的な知識を学ぶことができる。

② 先端企業の現場行わされている実践・具体的手法

先端的な事業を営む企業の現役経営者が日々実践・経験しているマーケティングやファイナンスに関する知識を学び、通常の講義では得難い実践的・具体的な手法を学ぶことができる。

③ 将来の就職活動に向けて様々な業種に関する知識

特定の業種に縛られず、様々な業種の現役経営者が講義を担当することにより、将来自分がどのような業種に就職すれば良いかを考える上で、大いに参考になる知識を学ぶことができる。

以上の内容を学ぶために、本講義ではゲスト講師の講義を聴講するだけでなく、グループディスカッション(アクティブラーニングを含む)、グループごとのプレゼンテーションなどを行う。

2. 授業の到達目標

① ゲスト講師の講義を通じて、最新の経営手法や企業の経営現場の実態を理解する。

② グループディスカッションやグループごとのプレゼンテーションを通じて、自分の意見を的確に他人に伝えられるようにする。

3. 成績評価の方法および基準

① 各回ごとに提出されるグループごとのレポートの内容(1回につき10点満点×12回=120点)

② 中間試験および期末試験(1回につき40点満点×2回=80点)

合計200点とし、所定の点を超えた場合は合格とする。

4. 教科書・参考文献

教科書

授業内で指示する。

参考文献

授業内で指示する。

5. 準備学修の内容

事前学習:担当講師から出された課題にグループで取り組み、プレゼンテーションできるように準備する。

事後学習:授業内容を踏まえ、担当講師から出された内容に基づきレポートを作成する。

6. その他履修上の注意事項

① グループワークを行う。グループ分けを第一回の授業の際に行う予定なので、必ず参加すること。参加していない人は、以降の授業に参加できないことがある。

② グループワークを行う都合上、履修者数を制限し、抽選にすることがある。

③ 欠席すると、同じグループの他の人たちに多大な迷惑がかかるので、欠席しないこと。

④ ゲスト講師の都合により、予告なしに内容・担当者が変更になることがある。

⑤ グループワーク(アクティブラーニングを含む)実施の際にPCもしくはスマートフォン等の利用が必要になるがあるので、準備すること。

7. 授業内容

- 【第1回】
①ガイダンス、受講上の注意
②グループ分け、自己紹介など。
③第2回からの担当講師の紹介
- 【第2回】
担当講師:株式会社クインテット代表取締役 松下耕三氏
内容:美容医療を中心としたWebマーケティングの展開についての講義の後、講師から提示された課題に基づきグループディスカッションし、グループごとに発表。
- 【第3回】
担当講師:株式会社クインテット代表取締役 松下耕三氏
内容:前回提示された課題についてディスカッションした後、担当講師による講義。講義内容に基づき、講師から提示された課題に基づきグループディスカッション。
- 【第4回】
担当講師:株式会社クインテット代表取締役 松下耕三氏
内容:前回ディスカッションした内容について、グループごとにプレゼンテーションし、内容について担当講師からのフィードバック。その後、本セットについてのまとめ。
- 【第5回】
担当講師:株式会社カトーブレジャーグループ代表取締役兼CEO 加藤友康氏
内容:レジャー産業の現在を中心に、新しいレジャー産業のプロデュースについての講義の後、講師から提示された課題に基づきグループディスカッションし、グループごとに発表。
- 【第6回】
担当講師:株式会社カトーブレジャーグループ代表取締役兼CEO 加藤友康氏
内容:前回提示された課題についてディスカッションした後、担当講師による講義。講義内容に基づき、講師から提示された課題に基づきグループディスカッション。
- 【第7回】
担当講師:株式会社カトーブレジャーグループ代表取締役兼CEO 加藤友康氏
内容:前回ディスカッションした内容について、グループごとにプレゼンテーションし、内容について担当講師からのフィードバック。その後、本セットについてのまとめ。
- 【第8回】
前半:中間試験
後半:第9回以降の担当講師の紹介
- 【第9回】
担当講師:EVER BREW株式会社代表取締役菅原亮平氏
内容:ベルギービール輸入業を中心に、事業の海外展開の手法について講義の後、講師から提示された課題に基づきグループディスカッションし、グループごとに発表。

- 【第10回】 担当講師:EVER BREW株式会社代表取締役菅原亮平氏
内容:前回提示された課題についてディスカッションした後、担当講師による講義。講義内容に基づき、講師から提示された課題に基づきグループディスカッション。
- 【第11回】 担当講師:EVER BREW株式会社代表取締役菅原亮平氏
内容:前回ディスカッションした内容について、グループごとにプレゼンテーションし、内容について担当講師からのフィードバック。その後、本セットについてのまとめ。
- 【第12回】 担当講師:株式会社ボリグロツ Founder & CEO 山口隼也氏
内容:英語を用いたアプリ開発事業の展開について講義の後、講師から提示された課題に基づきグループディスカッションし、グループごとに発表。
- 【第13回】 担当講師:株式会社ボリグロツ Founder & CEO 山口隼也氏
内容:前回提示された課題についてディスカッションした後、担当講師による講義。講義内容に基づき、講師から提示された課題に基づきグループディスカッション。
- 【第14回】 担当講師:株式会社ボリグロツ Founder & CEO 山口隼也氏
内容:前回ディスカッションした内容について、グループごとにプレゼンテーションし、内容について担当講師からのフィードバック。その後、本セットについてのまとめ。
- 【第15回】 前半:授業の総括 本授業で学んだことについて、各グループごとにディスカッションする。
後半:期末試験